

1 プロローグ 名古屋時代

うのあきらは、1934年に名古屋で生まれました。子どものころから、お父さんに絵を教えられて、絵の才能をのばしました。中学生のときには、画家の宮脇晴に学び、画家になりたいと思うようになります。

高校では、絵だけでなく人形劇にも夢中になりました。自分で人形を作り、劇団をつくって舞台の演出もしました。この経験は、あとで演劇の仕事につながります。

16歳のときには新聞で才能をほめられ、その後、デザイナーを目指しました。1955年に東京へ行き、グラフィックデザイナーとして活躍を始めます。